

◎ 木造公共施設紹介

施設名 木曾町 統合保育園

(平成20年度繰越事業)

構造：鉄骨構造、内装木質化

施工面積：1,532.48m²

木材使用量：99.95m³

主な樹種：ヒノキ

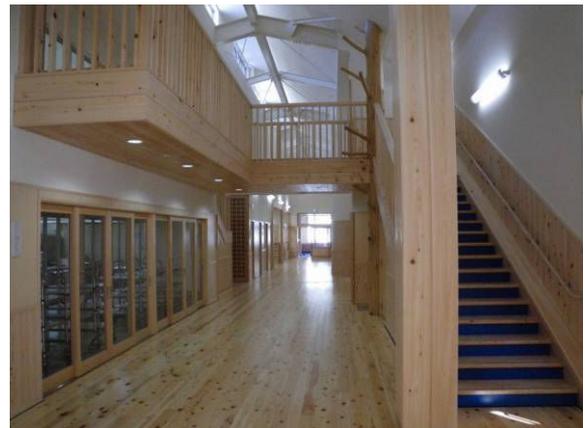
施設概要：木曾町が2つの保育園を統合し建築、平成22年3月に完成。木曾ひのきの無垢板圧縮床材や木曾ひのきの腰壁板等長野県産材を多用した内装。化粧梁にはアカマツの太鼓材、枝つきサワラの丸太柱も見所。

空調には太陽熱を併用し屋根で集熱した暖気を床下から室内に循環させ暖房エネルギーを低減させています。

(写真)



全 景



廊 下



遊 戯 室



遊 戯 室